



2020年5月13日

各位

会社名 富士通フロンテック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 川上 博彦
 (コード番号 6945 東証第2部)
 問合せ先 経営企画室長 堀部 達夫
 (TEL042-377-2544)

当社の親会社名 富士通株式会社
 代表者名 代表取締役社長 時田 隆仁
 (コード番号 6702 東証、名証各第1部)

連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2020年1月29日に公表した、2020年3月期 通期連結業績予想と、本日公表の2020年3月期 決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 2020年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	101,000	2,700	2,200	250	10円43銭
今回実績(B)	90,941	1,203	857	△728	△30円40銭
増減額(B-A)	△10,058	△1,496	△1,342	△978	-
増減率(%)	△10.0	△55.4	△61.0	-	-
(ご参考)前年度実績 (2019年3月期)	102,301	2,619	2,659	1,563	65円28銭

(2) 差異の理由

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、当社フィリピン工場の操業停止やサプライチェーンの停滞により、メカコンポーネントをはじめとする製品供給の遅延・停止などの影響が生じたことに加え、中国や欧米を中心に商談が延伸したほか、国内公営競技の無観客開催/場外発売所の休止による影響などが発生いたしました。また、第4四半期に見込んでいた国内金融ビジネスにおける大口商談、新規サービスビジネスの立上げ、海外メカコンポーネントビジネスの大口商談が、お客様の投資時期見直しなどにより延伸や減少いたしました。これらの結果、当年度通期の連結業績は、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上